



2021-22 年度
福山西ロータリークラブ

例会情報

第 1483 回 (30)

会 長 能 登 伸 一
幹 事 河 村 直 孝

クラブ会長テーマ：「ロータリーに参加して自分も人も豊かにしよう！」

日 時 2022 年 4 月 5 日 (火) 12:30 ～
場 所 福山ニューキャッスルホテル
例会行事 点鐘・ソング「君が代・奉仕の理想」
ゲスト・ビジターの紹介（出席報告参照）
例会情報 会長報告
幹事報告
出席報告
S A A 報告
スマイル報告
プログラム情報
その他報告

その他情報
メイクアップ情報（来週分）
メイクアップ情報（再来週分）
今後の行事予定
クラブ活動報告



【 会 長 報 告 】

皆様、こんにちは。申し訳ありません。本日は同じ建物内にはいるのですがどうしても例会出席ができません。何卒ご容赦の程よろしくお願いいたします。

先日の IM では、塩川ガバナー補佐、宇田実行委員長、石岡副実行委員長をはじめ委員の方々におかれましては、これまで大変なこともたくさんありましたが、本当にお疲れ様でした。そして参加された会員の皆様、有難うございました。

福山西 RC が準備を受け持った懇親会は、食事なし、アルコール無しという異例な形でしたが、G10、G11 の会員が久しぶりにリアルに顔を合わすことができたことが何より素晴らしいことでしたし、アトラクションと新入会員の紹介については、飲食していないからこそ舞台、演台にみんな行儀よく注目してくださって、私は何となく懇親会に一体感を感じることができました。杉川ガバナーも今回の IM に大変満足されている、ということを経験者を通じてお聞きしています。

本日の例会は、笹田会長エレクトによる PETS 報告となっております。1 年前私もオンラインで受講しましたが、あれからもう 1 年かという思いです。そしてしばらくすると第一回目の次年度のクラブ協議会も開催されるのが、次年度幹事の内山さんからありました。着々と笹田年度の準備が本格的に始まるということです。笹田さん、PETS 報告お疲れ様です。

理事会が始まるまでにはこの部屋に来ます。

皆様、本日もどうぞよろしくお願い致します。

【 幹 事 報 告 】

No.	内 容
1	第 2710 地区事務局より ・2021-22 年度 地区大会 会長幹事会のご案内並びに登録のお願い ・地区大会記念チャリティーゴルフ大会のご案内 ・ロータリー奉仕デー「ポリオ根絶」CM 放映スケジュール ・第 3 地域ロータリー財団チームニュース第 7 号 ・財団室 NEWS4 月号
2	米山梅吉記念館より ・館報
3	動物臨床医学研究所より ・お礼状
4	グリーンラインを愛する会より ・会報

【 プログラム情報 】

《 2022-23 年度 PETS 報告 》

2022-23 年度 福山西ロータリークラブ
会長 笹田 博之



本日は、さる3月13日にZOOMにて開催されました、第2710地区の会長エレクト研修セミナーの報告をさせていただきます。改めて会員の皆さまはご存知のことと思いますが、PETSとは“Presidents-Elect-Training-Seminar”の頭文字をとった略称です。本来であればこのセミナーは地区会長エレクトが一同に会して実施されるのですが、コロナ感染の状況を鑑みてZOOMによる開催となりました。

まず初めに報告しますことは、2022-23年度RI会長は115年に及び国際ロータリークラブの長い歴史の中であって、初の女性RI会長の誕生となりました。彼女の氏名はジェニファー・ジョーンズさんと言い、国籍はカナダです。セミナー冒頭のビデオメッセージのなかで発表されたRI会長テーマは、[イマジン ロータリー] です。副題は“想像してください。私たちがベストをつくせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。”であります。ジョーンズ氏は、「世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力と繋がりを生かすこと、そして昨日のことをイマジンする人はいません、それは未来を描くことです」とのメッセージを発信されました。

新年度のRIテーマロゴは、オーストラリアの先住民族のアートでロータリーの7つの重点分野をイメージしたものです。またロゴで使用されている3色(紫・緑・白)は、多様性、公平さ、インクルージョンを強調して、また“紫-ポリオ・緑-環境・白-平和”を意味しています。

その後PETSのプログラムにすすみ、まず最初に杉川ガバナーよりセミナー開催挨拶が行われました。そして、研修会が昨年に引き続きバーチャル開催となったことへのおことわりがありました。

その後は次年度地区研修リーダーの吉原氏からのお話があり、そのなかで特に各地区クラブにおいては、RI 会長テーマ、地区ガバナー信条、事業計画ならびに運営方針を把握せずにクラブの運営は成り立たない、との事を特に強調されました。

その後、2022-23 年度 RI 会長テーマと地区運営方針、及び地区委員会方針についてガバナーエレクトの石川氏より説明がなされました。まず、RI 会長テーマについては以下の通りです。

- (1) 1905 年以来ロータリーは変化を続け、特に最近 10 年間の変化は加速している。
- (2) ロータリーアクターをロータリー委員会委員に越用する。
- (3) 革新的なクラブまたは活動分野に基づくクラブを少なくとも 2 つ設立する。
- (4) 2023 年までにロータリー会員基盤の 30%を女性にする。

また、地区運営方針のガバナー信条につきましては、[人生 100 年時代に向けて健康寿命を伸ばそう] とのスローガンと共に、がん・生活習慣病の予防についての方針がなされました。

重点運営方針 につきましては以下の内容となります。

- (1) 健康寿命を延伸することにより 5 大奉仕と 7 つの重点分野をついこうするために必要な財団支援を行う。
- (2) 会員増強と退会防止に努める。
- (3) DEI に取り組む。Diversity(多様性)Equity(公平性)Inclusion(包括性)

またその後は、引き続き地区・クラブにおいて達成すべき目標が提示されました。そして 2022-23 年度の地区主要行事も確定し発表されました。

さらに地区委員会方針についてですが、地区委員会としては、目標達成のため戦略会議をたてて会員増強、奉仕活動、財団寄付、青少年育成に注力すべきとのことでした。その中で、がん予防推進委員会では社会奉仕委員会と連係して予防活動の推進を行う、さらには IM でワークショップの議題に取り入れる事が提言されました。

クラブ管理運営委員会に関しましては、柔軟性と革新性を持ち備えた活気あるクラブとなるための支援を行うとの説明がありました。

公共イメージ委員会では、キャッチコピーとして世界を変える行動人として公共イメージを高めるという内容が発表されました。

会員増強委員会では、退会防止の検討、女性会員や若い会員の入会促進、新入会員へのオリエンテーションマニュアルの作成の提言がありました。

奉仕プロジェクト委員会に関しまして、傘下にあります職業奉仕委員会では崇高な職業論理の啓発、職場例会・卓話の推進、行動規範の啓発がなされました。

社会奉仕委員会に関しましては、がん予防推進委員会と連係しての、地域社会での予防普及の推進とモニタリングがもりこまれました。

国際奉仕委員会に関しましては、国際奉仕活動を推奨し、活動紹介や広報の実施が提言されました。

青少年委員会に関しましては、インターアクトに対する支援、ロータリーアクトに対する支援、各ロータリープログラムの若者との交流と連係、RYLA 開催と支援、青少年交流活動の充実が提言されています。

ロータリー財団、米山記念奨学会委員会に関しましては、お手元にある資料に提示されています。

その後に行われました地区補助金プロジェクトに関しましては、瀬戸内海の環境問題の改善ということが、重点分野として追加されたとの報告がありました。

地区奉仕プロジェクト委員会からは、国際ロータリーの歴史、日本ロータリーの黎明期の編集ビデオが発表されました。

その他の内容としては、田原パストガバナーによります「人生 100 年時代に向けて健康寿命を伸ばそう」との演題で基調講演が行われました。その内容は、平均寿命のなかでいかに健康寿命を伸ばすかとの内容でした。

以上、今回の研修セミナーは限られた時間のなかで盛りだくさんの内容でした。

ZOOM 開催の為、通常の質疑応答は割愛されてありませんでした。私自身まだまだロータリーに関しての知識が不十分であるため、今回のセミナーの内容、資料等を基に、また先輩クラブ会員のご指導、協力を仰ぎながらより一層理解を深めてまいりたいと思っております。

以上で、会員エレクト研修会の報告を終わらせていただきます。





BGM ♪
 登里孝司さん
 「越路吹雪ベスト」

【その他報告】

《「ロータリーの友」誌 紹介》

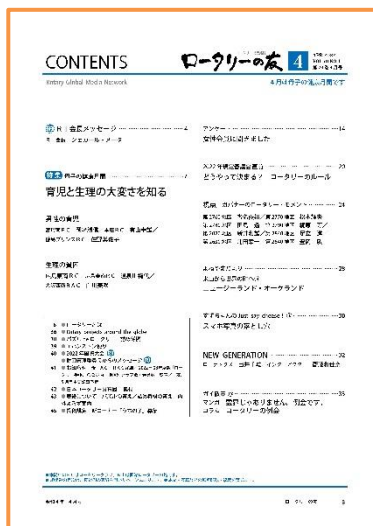
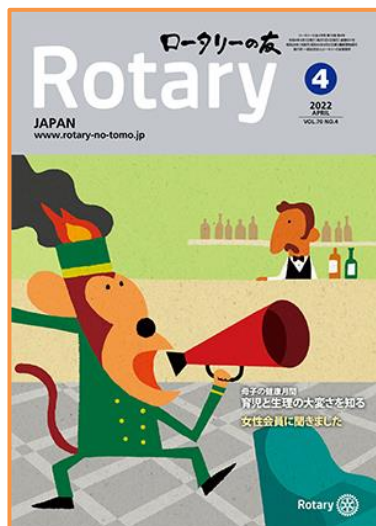
ロータリー情報委員会 瀬尾 義裕



ロータリー情報委員会の瀬尾でございます。2022年4月号の「ロータリーの友」誌について、注目すべき記事として以下の各記事をご紹介します。

- 目次における指定記事の表示（横目次3頁）
- 特集「母子の健康」（横目次8頁～13頁）
- 女性会員アンケート（横目次14頁～19頁）
- ロータリーのルール「規定審議会」（横目次20頁～23頁）
- ウクライナ救援災害基金（横目次39頁）
- 「命を頂いてつないでいくこと」（縦目次4頁～8頁）
- ROTARY AT WORK「東広島」（縦目次23頁）
- ROTARY AT WORK「福山東・松永」（縦目次26頁）

以上



《各種表彰等》

・誕生日



4月10日 黒木 成光 さん